

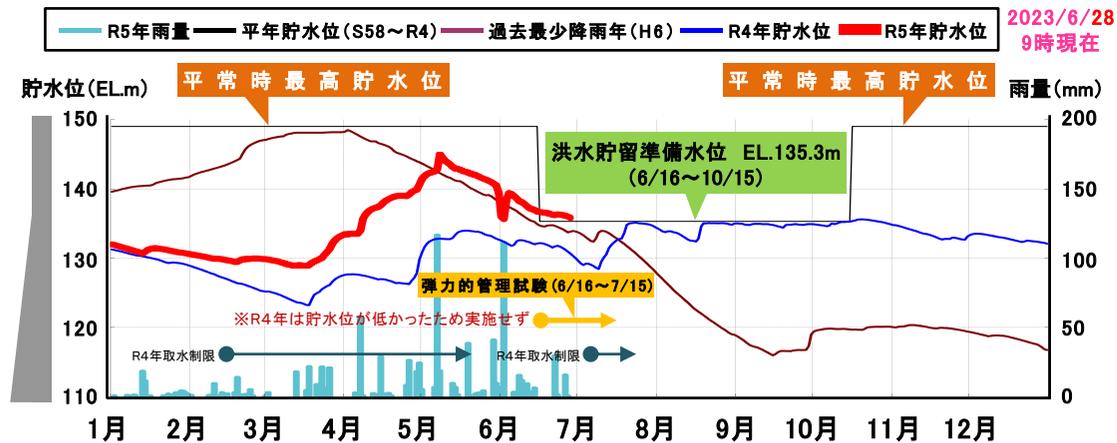
今月の一庫ダム



●雨量、貯水池状況、流況

5月の月雨量(ダム流域平均雨量)は260.9mmで、平年155.1に対し約168%の雨量でした。
一庫ダムの下流河川の様子は、利水基準地点虫生(むしゅう)へ23日間、約632万m³を補給しました。
6月15日現在、貯水率は約53.8%です。

一庫ダムの主な年間貯水位曲線と令和5年の日雨量



Topics

緊急放流(異常洪水時防災操作)とは

近年は前例のないような大雨に見舞われ、特に警戒が必要な機会も増えています。

ダムでは大雨の時にダムへ流れ込む河川の水の一部をため込み、ダム下流域の洪水被害を軽減する操作(洪水調節)をおこなっています。

しかし、ダムに貯めることのできる量には限界がありますので、大雨が降り続くような異常降雨となると満杯になってしまいます。ダムが満杯になると予測された場合、ダムに流れ込む水量と等しくなるまでダムの放流量を増加させる操作を「緊急放流(異常洪水時防災操作)」といいます。

緊急放流の場合でもダムに流れ込む水量より多い水量をダムから流すことはありません。

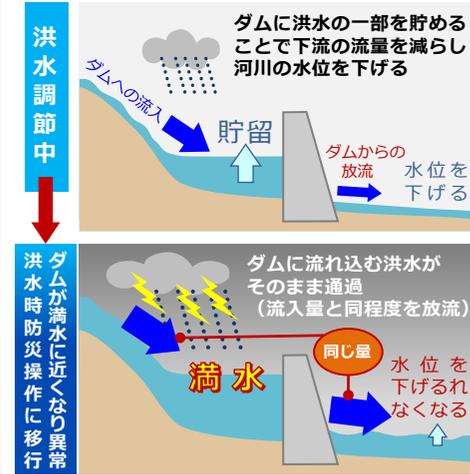
また、普段から防災マップ等で危険箇所や避難場所の確認をしておくことも有効です。

平成30年7月豪雨時の状況



▲満水に近い一庫ダム
平成30年7月7日撮影 (貯水位148.27m)

一庫ダムでは、平成30年7月豪雨の際、管理開始以降初めて緊急放流を実施しました。下流の河川整備が進んでいたことなどから、幸い家屋への浸水被害は発生しませんでした。



貯水池の状況 (R5.6.16撮影)

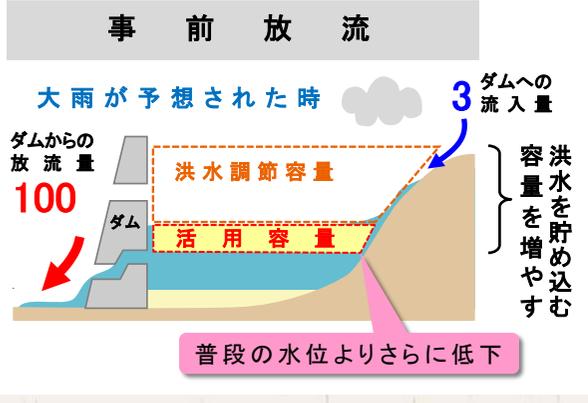


利水基準点(虫生地点)の位置

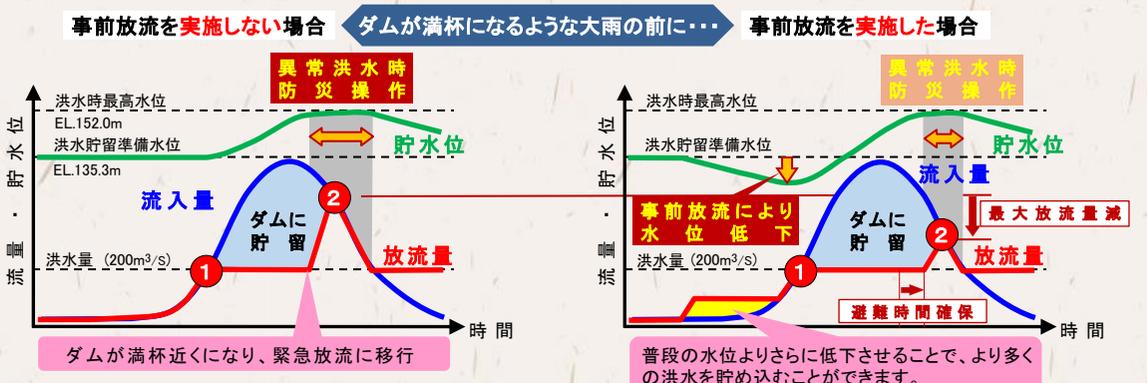


ツイッターでも情報やお知らせをいち早く発信しています!

@jwa_hitokura



このような異常降雨によりダムが満杯になるリスクを少なくするため、一庫ダムでは緊急放流を行うような大雨が予測された場合に、ダムに貯まっている水の一部を洪水の発生前に放流し、貯水位を下げる「事前放流」を行います。



【おねがい】
ダムから普段より特に多くの水を流すときや、流す水量を急に増やすときは、事前に警報のサイレンやスピーカーを鳴らします。川の水が増えるので、すぐに川から出ましよう。
スピーカー放送やサイレンの音を確認



稚アユの放流体験を実施!

6月4日(日)、川西市西畦野にある文殊橋付近にて猪名川漁業協同組合協力のもと、稚アユの放流体験を実施しました。

新型コロナウイルス後、昨年度から再開し、今年は6家族22名の方にご参加いただきました。

はじめにアユの生態などの話しを聞いていただき「アユ博士」になってもらった後は、稚アユを入れたバケツをもって水辺へ移動、子供たちは初めて見る稚アユに大喜びでした。川の流れに向かって元気よく泳ぎ出る稚アユたちをみんなで見送ることができました。

これを機に、地域の皆様が一庫ダムや「アユ」について少しでも興味を持っていただけたら幸いです。



「若鮎の瀬に尻まくる子供かな」子供らが、着物の裾をからげて川の浅瀬に入り魚どりをしている情景を「井上井月」が詠んだ句です。一庫大路次川にもいつかこのような川の風景がもどってきますように!



ワンポイント豆知識

アユの生態環境に大事な存在

アユは冬、海にいますので、アユのいない冬の間、川で生活する虫や魚(ヒゲナガトビケラやオイカワ等)が藻を食べなければ、春にアユが川に遡って(さかのぼって)来た時に「アユが藻類を食べやすい状態に維持」されます。

これらの藻類を食べる魚や虫がいないと、藻が増殖し糸状藻が長くアユの餌になりにくくなります。アユの生態環境にはヒゲナガトビケラやオイカワは大事な存在なんです。



アユのぼり掲揚

一庫大路次川でのアユ釣りが解禁された6月18日(日)、猪名川漁業協同組合と共同で、一庫ダム上流の龍化吊橋のそばに「アユのぼり」を掲揚しました。一庫ダム湖には湖を海のかわりとして産まれ育った湖産アユが生息しています。それらのアユが元気に大きく育つこと、また、ダム湖を利用される方々の安全を祈念して掲揚しているのが、「アユのぼり」です。

今年、来訪された方々にアユのぼりに寄せ書きしていただき、アユの塩焼きも食べていただきました。今年度は、アユの産卵場造成の取組である「川の耕し隊」が開催される10月中旬頃まで掲揚する予定です。



寄せ書きしたよ!

記念撮影

アユの塩焼き♪

アユ釣りの解禁!



このあたりは鮎釣りスポット!

川の案内所



【アユ釣り解禁】全国の鮎釣りファンのみなさまにお知らせです!一庫ダムが位置する猪名川水系では9月30日(土)まで鮎釣りが解禁!

【問い合わせ先】(川の案内所)
猪名川漁業協同組合
電話・080-6175-9311
FAX・072-792-0037

トライやる・ウィーク

5月29日から6月1日までの4日間、川西市立東谷中学校2年生の生徒2名が一庫ダム管理所で職業体験を行いました。

総務、機械、電気通信など各班の業務を行ってもらった他、エドヒガンの保全活動や一般ダム見学の対応、船舶巡視にも取り組んでいただきました。



たくさんの計器をチェック

エドヒガン保全活動

2名の生徒さんから感想文をいただきました!

一庫ダムでの職業体験を通して、楽しいと思いつながら働けることを知る一助になりましたら幸いです。

職場体験を通して、様々な業務を体験させてもらいダムの管理について知ることができました。特に印象に残ったことはダムの規模です。陸上巡視をさせてもらったときも視野におさまらないほどの湖ときも驚きました。また、ダムの中に入らせてもらいましたが、複雑で色々な工夫がしてあると思いました。このようなめったに出来ない体験ができて本当に良かったです。今回得た知識を今後活かしていけたらいいと思います。



ダム見学

5月26日(金)に伊丹市立瑞穂小学校5年生、31日(水)に川西市立清和台小学校4年生、6月15日(木)に川西市立清和台南小学校4年生がダム見学に来られました。ダムに関する説明の後、いざ堤内へ。ほとんどの子供たちはダムの中に入るの初めて。それぞれ印象に残ったものは違つと思いますが、皆ダム内の探検を楽しんでいたように思いました。



堤体の中はひんやりしてるね。

詳しくはこちらをご覧ください



管理所花壇の紫陽花



アジサイは花の色が変化する珍しいお花ですが、酸性土壌で青色、アルカリ性土壌でピンク色になると言われています。今年の管理所のアジサイは青からピンクの色で少し土壌酸度にむらがあったかな?

独立行政法人 水資源機構
一庫ダム管理所
〒666-0153
兵庫県川西市一庫字唐松4番地の1

TEL:072-794-6671
FAX:072-794-1908

一庫ダムHP